

【単元の指導計画】

時	授業日時	指導項目	授業内容	使用教材
1	11月7日(火) 11:34~12:24	経済的に 自立する (1)	経済的自立とはどのような意味を持つのか、ライフプランを通して自分とお金のかかわりについて考えさせる。	教科書 マナブとメグミのお金のキホン BOOK PC パワーポイント教材
2	11月10日(金) 13:10~14:00	経済的に 自立する (2)	自分のライフプランをもとに、将来の生活をシミュレーションしながら、家計管理の重要性について考えさせる。 <b>【授業レポート①】</b>	教科書 生活設計・マネープランゲーム PC パワーポイント教材
3	11月20日(月) 13:10~14:00	経済的に 自立する (3)	契約トラブルにならないための当事者意識を持った契約行動について考えるとともに、消費者保護制度によるトラブル回避方法を理解させる。	教科書 マナブとメグミのお金のキホン BOOK PC パワーポイント教材
4	11月21日(火) 13:10~14:00	経済的に 自立する (4)	多重債務に陥りやすい身近な例から、多重債務にならないために注意すべきことについて考えさせ、将来の自分の消費行動について自覚を持たせる。 <b>【授業レポート②】</b>	教科書 お金のキホン動画 AL プログラム多重債務編 PC パワーポイント教材
5	11月24日(金) 13:10~14:00	まとめ	現代の消費生活および消費者問題について、主体的に考えることができる。	PC パワーポイント教材

【単元の評価基準】

ア 関心・意欲・態度	イ 思考・判断・表現	ウ 技能	エ 知識・理解
消費生活および消費者問題に関する諸問題について関心を持ち、その改善のために主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	消費生活および消費者問題の解決を目指して思考を深め、適切な判断や表現する能力を身に付けている。	消費生活および消費者問題に関する事例を収集・整理することができる。	消費生活および消費者問題に関する基礎的・基本的知識を身に付け、それらを場面に応じて適切に対応する方法について理解している。

【指導と評価の計画】

時	指導項目（学習内容）	評価					
		ア	イ	ウ	エ	評価基準	評価方法
1	経済的に自立する（1） （ライフプランとお金）	○				・経済的自立について振り返り、ライフプランを立てようとしている。	ワークシート
2	経済的に自立する（2） （ライフイベントと家計管理）	◎			○	・将来のライフイベントと経済計画に関心を持ち、将来の家計管理の必要性について理解している。	行動観察 ワークシート
3	経済的に自立する（3） （消費者トラブル）			○	◎	・消費者問題に関する事例を収集・整理している。 ・消費者被害にあわないために、トラブルの種類とその手口について理解を深めることができる。	ワークシート 定期考査
4	経済的に自立する（4） （多重債務）		◎		○	・多重債務問題について理解し、返済計画の重要性について考え、表現している。	ワークシート 定期考査
5	まとめ （消費生活のまとめ）		◎		◎	・現代の消費生活および消費者問題について、主体的に考えることができる。	ワークシート 定期考査